

平成 28 年度 わだちの会 第 8 回理事会 議事録

日時：平成 29 年 3 月 14 日（火）18 時 30 分より 20 時 30 分
会場：日本大学理工学部 駿河台校舎 1 号館 122 会議室

<出席者>

植田会長、下川副会長、佐藤理事、鈴木理事、高橋理事

<委任状>

山本副会長、西原理事、上田理事、椎名理事、三木理事

<事務局>

伊東財務担当、池田 HP 担当、山中総務担当(記録)

資料：

- | | |
|----------------------------|------|
| 1) 前回(第 7 回)わだちの会理事会議事録(案) | 資料-1 |
| 2) わだちの会事業収支決算報告(中間)について | 資料-2 |
| 3) わだちの会創立 50 周年記念誌について | 別添資料 |
| 4) 名簿の配布について | 別添なし |
| 5) 53 期代議員について | 資料-3 |
| 6) 平成 28 年度桜工賞推薦者(案)について | 資料-4 |
| 7) その他
同期会補助費について | 資料なし |

<開会> (司会：植田会長)

以下、植田会長により議事が進行された。

議事

1. 前回(第 7 回)わだちの会理事会議事録(案)

資料-1に基づき、前回(第 7 回)わだちの会理事会議事録(案)の内容が確認され、承認された。

2. わだちの会事業収支決算報告(中間)について

別添資料に基づき、伊東財務担当より平成 28 年度わだちの会の予算執行状況について中間報告がなされ、確認された。

3. わだちの会創立 50 周年記念誌について

別添資料に基づき、佐藤理事よりわだちの会 50 周年記念誌の進捗状況および発行までのスケジュール(5 月の連休明けに発行)について説明がなされた。記念誌は、以下の点を修正することとなった。

- ・表紙と背表紙に 50 周年ロゴマークを入れることとなった(表紙および背表紙)。
- ・平成 8 年の社会の動きが抜けていることから、追記することとなった。追記する情報は、鈴木理事より編集メンバーへ送ることとなった(p. 54)。
- ・年表の不明箇所については、鈴木理事より編集メンバーへ情報を送ることとなった(年表)。
- ・「祝賀会」のページに掲載されている名前は、フルネームで掲載することとなった(pp. 20-21)。氏名については、山中総務担当より、編集メンバーへ送ることとなった。
- ・「わだちの会創立 50 周年に際して」のページの肩書は、「教室主任」から「わだちの会事務局長」に変更することとなった(p. 5)。
- ・「わだちの会創立 50 周年記念式典 教室主任」のページでは、卒業期を抜くこととなった(p. 10)。
- ・「総会」ページの後に、会則(p. 49)、船橋宣言(p. 52)を入れることとなった。
- ・わだちの会創立 50 周年記念行事の次第の一部を修正することとなった。

- ・ 寄付者一覧(p. 106)の研究室名は抜き、寄付募集の案内を入れることとなった。
- ・ 卒業生の就職状況(p. 48)の業種の表を修正することとなった。詳細は、齊藤編集委員と調整することとなった。また、卒業者のデータ(H27 交通ブリテンのデータ)を山中総務担当より編集メンバーに送ることとなった。
- ・ 出席者インタビュー(pp. 24-29)の氏名には「氏」を入れることとなった。
- ・ 訃報連絡(p. 39)は記載しないこととなった。
- ・ 卒業生の近況報告(p. 36)の文言を修正することとなった。
- ・ 校正中の記念誌は、3稿、4稿の校正を4月末までに終えて、連休後に発送できるようにする。また、理事・事務局・関係者はしっかりと各自で校正を行うこととなった。
- ・ 編集担当は、印刷された記載分は未来永劫残ることから、その内容に関して発言を行った者に確認を取ることとなった。

4. 名簿の配布について

山中総務担当より、記念誌の発送方法とわだちの会名簿発行(案)についての現状について説明がなされ確認された。以下の議論が行われ、名簿発行までのシミュレーションを石坂名簿担当に作成してもらい、次回理事会で検討することとなった。

- ・ 名簿の発行は希望者に有料で行うことが決まっているが、個人情報保護、会員サービス(特典)、会則、社会動向並びに費用、事務処理方法の観点などをみて判断する必要がある。
- ・ 記念誌の郵送(5月の連休明け)に、郵便局の振込用紙を入れる。
- ・ 振り込みがあった人にだけ、名簿を送る案が出された。
- ・ 次回理事会で各種資料や情報により協議することとなった。

5. 53期代議員について

資料-3に基づき、山中総務担当より、53期代議員(新規代議員)の説明がなされ、確認された。

6. その他

1) 同期会の補助費について

下川副会長より、わだちの会予算である「会員交流活動補助費」より周年同期会の補助費として支出を出す案が具体的な案件とともに出された。これに対し、以下の意見があった。

- ・ 会の目的に合致するものであり支援することには異存ない。しかしながら、対象・要件・金額・報告等の枠組みを決めないととりとめがなくなる。そのため、今回提案の案件に対しわだちの会として補助を行うことは早計である。補助するのであれば、上記について次回の代議員会に案を提出・承認を受け予算計上する必要がある。

2) 次年度の役員案について

植田会長より、次年度のわだちの会役員の構成案について説明がなされ、確認された。次年度の理事として、峯岸教授、有川氏(25期)、滝瀬氏(26期)が候補として挙げられた。

3) 会報わだちについて

HPの会報わだちは、全号が掲載できるようにすることとなった。欠号(号、号、)は、再度探し出すこととなった。

4) 寄付について

寄付は会運営に重要な資金であることから、今後も寄付の促進を図るように展開を進めることとなった。

5) 資料の保管について

教室内に、「わだちの会」資料保管庫を設置し、会の継続を支援することとなった。

次回日程

- ・わだちの会 第9回理事会
平成29年4月19日(水) 18:30~20:00
日本大学工学部駿河台キャンパス 523会議室
- ・わだちの会 第10回理事会
平成29年5月30日(火) or 平成29年6月6日(火) 18:30~20:00(予定)
日本大学工学部駿河台キャンパス 523会議室
- ・平成29年度 代議員会
平成29年6月20日(火)

<閉会>

以上